



ドライブレコーダー STMシリーズ

専用ビューア取扱説明書



この度は弊社製品のドライブレコーダーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ずこの【取扱説明書】をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

Ver2.0

■ 使用上のご注意

■ 録画についての注意

- ・本機は連続映像を記録しますが、全ての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- ・記録された映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- ・本機の故障や機器側の問題によって生じた損害、および記録された映像やデータの消失、損傷、破損による損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・LED式の信号やブレーキランプ等は点滅して撮影される場合や色の識別が出来ない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害について弊社は一切の責任を負いません。
- ・事故発生時は、録画データが上書きされないように必ず本機よりSDカードを抜き保管してください。

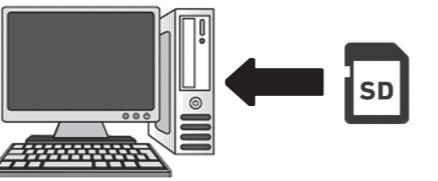
■ SDカード取扱の注意

- ・SDカードは消耗品です。定期的に録画映像を確認し6ヶ月毎に新品へ交換をしてください。同じSDカードを長期間ご使用になると正常に記録できなくなる場合やSDカードエラーになり使用できない場合があります。
- ・本機の録画方式は専用のファイル形式となっており、基本的にフォーマットを行う必要はありません。本機でSDカードエラーの症状が発生した場合以外、PCなど他の機器でフォーマットを行わないでください。
- ・本機で使用したSDカードは専用のファイル形式となっており、本機で撮影した録画映像以外のデータをPCなどから書き込みを行った場合、そのデータが消失してしまいます。他のデータの書き込みを行わないでください。
- ・SDカードは必ず同梱品か弊社別売品を使用してください。市販のSDカードを使用すると、正常に録画できない場合があります。
- ・SDカード消耗に起因する故障または損害について、弊社は一切の責任を負いません。
- ・SDカードリーダーライターは、使用のSDカード容量に応じたものを使用してください。容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用すると、データの破損等により、読み込みや書き込みができなくなることがあります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源がOFFになっている状態で行ってください。本機の動作中にSDカードの取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデータの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・重要な記録データは、PCに保存や別媒体での保管をお勧めします。
- ・本機を使用してデータが消失した場合でも、データ等の保証について、弊社は一切その責任を負いません。

- ・録画データを専用ビューアで確認した後、PCからSDカードを外す場合は必ずハードウェアの安全な取り外しを行ってください。操作方法はご使用のPC環境によって異なりますので、それぞれのPC環境での操作方法をご確認ください。

録画データのバックアップ(コピー)

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。
ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピュータ(もしくはPC)から挿入したSDカードを選択してから右クリックよりコピーオプションを選択し保存したい場所で右クリックし、貼り付けを選択します。



※大切な録画データはPCや他の記録媒体に保管する事をお勧めいたします。

Ver2.0

専用ビューアソフトのインストール

- ※同梱のSDカードに専用ビューアソフトがインストールされています。専用ビューアソフトをPCにインストールする前にSDカードを機器本体に挿入し動作してしまうと専用ビューアソフトが消去されてしまいます。必ず機器本体動作前に専用ビューアソフトをPCにインストールしてください。
- ※誤って専用ビューアソフトを消去してしまった場合は弊社ホームページより専用ビューアソフトのダウンロードを行ってください。
- ※専用ビューアソフトは随時更新されます。最新の専用ビューアソフトは弊社ホームページにてご確認ください。
- 専用ビューアソフトを使用すると本機でSDカードに記録した映像と、走行位置、走行状況などが確認出来ます。
- 本機で記録した映像は一般的な動画再生プレーヤーでも再生できますが、走行位置情報などは表示されません。又、再生する一般的な動画再生プレーヤーによっては録音された音声が再生されない場合があります。

※走行した位置、軌跡を確認するためには、インターネット接続環境が必要です。

■ 動作環境必要条件

- ・対応OS :Windows7以上
- ・CPU :1.5GHz以上
- ・メモリ :1GB以上
- ・HDD :空き容量100MB以上

※推奨環境の全てのパソコンで動作を保証するものではありません。

- ※再生する録画ファイルによっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコンによっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※CPUやメモリが動作環境に満たない場合、再生動作が遅くなることがあります。
- ※Windows Updateが適用されていないパソコンにはインストールできない場合があります。

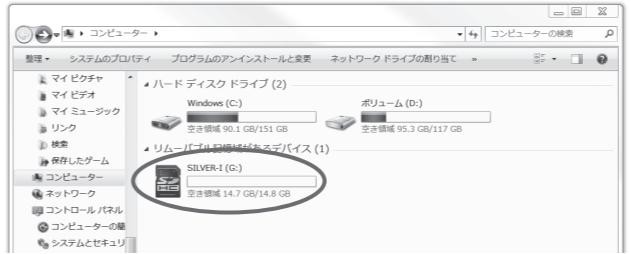
■ 専用ビューアのインストール

1. 同梱のSDカードをパソコンに挿入します。

ご使用するパソコンにSDカードスロットがない場合には市販のSDカードリーダーをご使用下さい。



2. マイコンピュータ(もしくはPC)からリムーバブル記憶領域があるデバイス、SDカード(挿入したSDカード)をダブルクリックします。



3. STM PC Viewerをダブルクリックします。



4. セットアップウィザードが表示されたら内容を確認後【次へ】をクリックし、画面指示に従いインストールを行います。



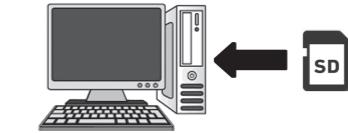
5. インストールが終了するとデスクトップ又は、指定した場所にショートカットアイコンが作成されます。



録画データの再生

■ 動画の再生

1. ドライブレコーダー本体から抜いたSDカードをパソコンに挿入します。



2. ビューアのアイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。



3. メニューバーの「[] ファイルを開く」をクリックし、「ドライブ/フォルダ」を選択します。



4. フォルダの参照から読み込むドライブを選択してOKをクリックします。



- ※本機は専用ファイル方式となっており、SDカード内のファイル数が少なくてても使用領域が必ず多く表示されます。SDカードの故障ではございません。

5. SDカード内のデータが読み込まれ、ビューア右側にファイルリストが表示されます。表示したリストから再生したいファイルを選択し再生をクリックすると動画再生が開始されます。



※項目を右クリックするとリストが表示され常時録画/イベント録画をゾートする事が出来ます。

再生画面表示切替

■ 再生している画面の拡大

- 再生中に拡大したい左右のどちらかの画面をダブルクリックすると指定した画面が拡大されます。元に戻す場合は拡大した画面をダブルクリックすると戻ります。

映像コピー

■ 再生している映像のコピー

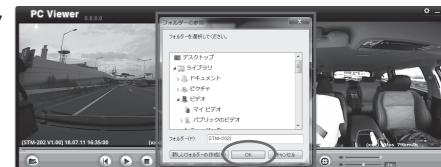
1. 再生中、または一時停止中にメニューバーのアイコン をクリックして、ファイルのコピーを選択します。



2. ダイアログが表示され【はい】を選択します。



3. 保存先を指定し【OK】をクリックします。



No.	表示名	表示の意味
①	再生画面	左側: 前方カメラ 右側: 室内カメラの映像を再生
②	Gセンサーグラフ	記録した3軸Gセンサーデータを表示します
③	ファイルを開く	再生するファイルを選択します
④	前のファイル	選択/再生している前のファイルを再生します
⑤	再生/一時停止	選択しているファイルを再生/一時停止します
⑥	停止	再生を停止します
⑦	コマ送り	再生しているファイルをコマ送りします
⑧	次のファイル	選択/再生している次のファイルを再生します
⑨	ファイルのコピー	再生しているファイルをコピー、スクринショットを印刷/保存します
⑩	速度表示	GPS電波と車速信号で計測した速度を表示します。※1 (STM-1×シリーズはGPS電波のみで計測)
⑪	Gセンサー表示切替	グラフ表示/非表示を切り替えます
⑫	画像調整	画質の調整をします
⑬	地図表示切替	地図表示の表示/非表示を切り替えます
⑭	地図表示	地図上に走行位置を表示します
⑮	再生速度	再生速度を調整します
⑯	音量	音量を調整します
⑰	設定	ドライブレコーダーの設定を調整します
⑱	トリガー信号	ブレーキ/ワインカーの状態を表示します (STM-2×シリーズのみ)

※1 表示される速度はSTM-1×シリーズはGPSの受信状況により実際の速度とは異なる場合があります。